

ガバナー 月信



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

Governor's Monthly Letter

Rotary International District 2630
2021-22

2022 May.

5
Vol.11

国際ロータリー第2630地区 2021-22年度 ガバナー 浦田 幸一



Photo Nakagita Yosie

Contents

- ガバナーメッセージ..... P2
- 青少年奉仕月間 委員長メッセージ
青少年奉仕委員会 藤下和也 委員長..... P4
青少年交換委員会 平田芳久 委員長..... P4
- 活動事業報告/ガバナー公式訪問・IM P5-8
- ハイライトよねやま..... P9
- 3月度会員数報告..... P10
- 会員動静報告..... P11
- YONEYAMA NEWS..... P12
ガバナーコラム
各事務所の案内



第2630地区の
HPはスマート
フォンでもご覧
いただけます



ヒトラーからプーチンやがて習近平

2021-22年度 RI第2630地区ガバナー

浦田 幸一

長く権力の座に座らせてはならない。政治の組織であっても、団体の組織であってもである。

プーチンは大統領任期を2期務めたあとメドヴェージェフに1期させ、また大統領の座に座った。巧みに法の規制をくぐり居座り続けること20年に亘る。習近平も任期が切れる2023年以降も、国家主席の座にとどまることができるよう憲法を改正し、永久国家主席に臨もうとしている。この二人は同年である。

「独裁政治は独裁者の性格から生まれる」という毛沢東の専従医の言葉がある。疑心暗鬼に満ち、自らが統治する国民を信頼せず、将来の見通しに不安を抱えているから権威主義にはしる。独裁者は「精神的弱さ」を抱えた人物、独裁者は心に不安定さを持っているからこそ政治で独裁を敷く。だからこそ、独裁政治は常に粛清や弾圧を伴う。「ジェノサイド」や「ホロコースト」になる。過去はヒトラー、ムッソリーニ、スターリン、金日成、チャウシェスク。今はプーチン、習近平である。

書籍によれば、独裁的傾向を持つ人間はその家庭環境に問題があるようで、権威主義的な性格が生まれる理由は、その人物が幼い時期に両親との間において、権威的・利己的な関係に置かれていた場合、服従と従属が当たり前となり、その自らの体験が自分以外の人物や集団に投影され、独裁的性格を持つようになるという。簡単に言えば、親が子供に言うことを聞かせようと権威的（威圧、暴力など）を振る舞ったり、愛情に欠けたりする行動に出ると、子供は強い者に対して面従腹背的な態度をとるようになり、自らを律することができず破壊的な衝動に駆られる傾向があるというのである。子供を暴力で躰けると暴力的な子になるのか。暴力の連鎖か。

3月初めに安倍元首相と懇談したが、プーチンについてどのような人物か聞いてみた。その人となりは「現実主義者で夢は語らない、要望をすると、それを叶えればどのような利が自分とロシアにあるのか。KGB時代はリスクヘッジに長けた人物」だそうだ。今のプーチンはリスクヘッジの考え過ぎで被害妄想病だろうと見た。偽旗を振るのがプーチンの得意なのか、ウクラ

イナをネオナチと呼ぶ。ネオナチはプーチンそのものである。

映画「アドルフの画集」にこのようなストーリーがあった。アドルフ・ヒトラーは公務員だった父親との随分の不仲だった。画家を目指してウィーンの美術アカデミーの受験に失敗したことはよく知られている。ヒトラーは第一次世界大戦を伍長として戦って除隊し、芸術家を志す。「芸術は永遠の価値がある」といって自身の可能性を求める。「私に才能があるか」と問うヒトラーに対して友人は「君には凡人と違う何かがある」という。軍部が喧伝する反ユダヤ主義に染まるようになり、ただ自我の空虚を埋めるために絵を描くヒトラーだが、自身の画才のなさにもがき苦しみ政治か芸術かの間で揺れ動く。結党間もないナチ党での演説を請われたのをきっかけに「政治自体が新しいアートだ」と、政治の道に傾いていき、政治に目覚めたヒトラーが描いた将来のナチス建築。ヴェルサイユ体制に不満を持ち、ヒトラーの演説の才能を体制打倒のために利用しようとする軍部。芸術ではなく、政治で空虚を埋めようとしたのが、ヒトラーという独裁者。

プーチンはウクライナというキャンバスに何を描きたいのか。ロシアという国家をどう創造したいのか。プーチンもヒトラー同様、何も埋められない空虚という大穴を北部ヨーロッパに空けてしまうだけであろう。無益だけが続く。守る方も攻める方も、犠牲は大きくなる。

ロータリーにできるのは避難民の救済（生活支援・経済支援・就労支援・教育支援・など）である。皆で精いっぱい支援しよう。

次年度のテーマ・イマジン（人類愛と平和）は当初、人類愛・DEIの意味合いが強かったが、今後は平和の意味合いにウエイトが大きく掛かってくると考える。ジュニアフェア・ジョーンズ次年度RI会長が広く世界を見て考えて、今までと違った「平和」の活動に方向性を見出してくれるだろうか。望みたい。

RI事務総長・CEO ジョン・ヒューコ氏の話である。5年の任期を再任し10年、そしてまた5年延長ということである。



青少年奉仕について

2021-22 年度
青少年奉仕委員会 委員長

藤下 和也 (恵那 RC)

ここ数年、世界の環境は様々な要因により大きな変化を繰り返し、そのスピードは加速度を増しながら激変しています。中でもインターネットの出現・新型コロナウイルスの発生・大きな災害や戦争など、人々のコミュニケーションの場を奪い、その方法に大きな変化をもたらしました。今の子供たちにはそれが当たり前のことで有り、何も感じないのかもしれないませんが、私たち大人の中には「大変な時代になったものだ」とただ嘖然と日々を送っているだけの何とも情け無い思いをしている事に、「反省すべきなのか？これではいけないと奮起すべきなのか？」とよく分からない脱力感に苛む毎日をおくっている人も少なくありません。青少年奉仕委員会として子供たちとのより多くの関わりを意識し、子供たちに対して常に何かを考え7年間で過ぎましたが、自分が子供から大人になってきた時代背景と、今の子供たちがこれから大人になっていく環境とは全く別のものだと自覚しなければなりません。まずは共通点や共有できる事柄を模索し違いを整理する事が大切で有ると考え、出した答えが「一緒に」と言うキーワードだと結論付けました。それは、一緒に考え・一緒に悩み・一緒に遊び・一緒に勉強し・一緒に喜び・一緒に感動する・・・。キーワードは「一緒に」と言う行動そのものだという事です。家族の中にあっても、地域の中にあっても、社会の中においても年齢層の違いによりそれぞれの層で育った環境が違うのだからその違う層が共存する為には、大人と子供であってもお互いが尊重し合い理解をし合い一緒に行動する事こそが一番大切なのだと気付かさ

れました。孫との一対一の間でも一緒に遊んだり一緒に本を読んだり「一緒に喜び・一緒に感動する」ことの大切さをつくづく感じています。そもそも成長過程の子供と衰退過程の大人では発散するエネルギーが違いすぎて疲れてしまう事でしょう。しかしながらこれからの子供たちのことを思うのであれば少しでも「一緒に何かに取り組み行動をする」という何かを共有する事柄を増やしていく事が子供たちが健全な心で育つ為に最も大切だと考え、これからもそれを意識しながら励んでいきたいと思っています。



青少年交換プログラム再開に向けて

2021-22年度
青少年交換委員会 委員長

平田 芳久 (四日市 RC)

2021年3月度のRI理事会で、2022年7月1日より長期交換(LTEP)と短期交換(STEP)のプログラム実施の再開が決定されました。但し条件が付与されました。

イ) RIより地区認定がされている事。

ロ) 追加の安全対策。(地区危機管理計画の策定とその実施)

これを受け、当地区では2021年12月4日付で「第2630地区 危機管理計画」として改訂され、各クラブに配付されました。

そのような状況下、当地区では2022-23年度海外派遣生3名を受け入れ、プログラムの実施に向けオリエンテーション等の活動が続けて参りました。コロナ禍で活動が制限される中、交換派遣生は海外派遣に向けて、英語力の向上に努力を続けています。しかしながら、2年間交換プログラムが中止され、IBS、ROTEXと交流ができず、交換派遣生だけのオリエンテーションとなっており、留学体験談や派遣国の情報が得られず、例年とは違う活動内容となっていました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、開催が危ぶまれていた「第33回国際ロータリー交換学生スキーの集いin白馬」が、2022年3月28日から3日間、長野の白馬RC主催で例年より規模を縮小して3年ぶりに開催されました。第2760地区(愛知県)、第2600地区(長野県)、及び第2630地区の3地区が参加をし、総勢21名の交換派遣生に加え、ROTEX、青少年交換事



業に携わるロータリアンが集い、初日には3地区合同オリエンテーションとして、候補生が1人10分の持ち時間で、パワーポイントを使い英語で自己紹介を題目としたスピーチを行い、それぞれ特徴がある内容で充実したオリエンテーションとなりました。翌日からのエクスカージョンでは、エイブル白馬五竜IIMORIゲレンデでスキー、スノボを満喫し、他地区の交換派遣生、ROTEXと交流を図り、これから海外へ留学する学生同士、互いに刺激を受ける素晴らしいエクスカージョンが体験できたと思います。この場をお借りして白馬RC、第2760地区、第2600地区の皆様から心から感謝を申し上げます。

当委員会としましては、2022年以降も多くの学生にロータリーの青少年交換プログラムの素晴らしさを体験してもらうべく、各クラブの皆様から推薦していただいた学生のフォロー、同時に海外留学生を受け入れて下さるクラブのお役に立てるよう、参加する若者の「命」と「安全」を守ることを最優先に、青少年交換プログラムの実施に向け活動が続けて参りますので今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。



千玄室大宗匠による職業奉仕特別大講演を開催

令和4年3月25日に京都RC所属で元RI理事、裏千家15代前家元の千玄室大宗匠による講演会を航空自衛隊岐阜基地(各務原市)にて開催させて頂きました。コロナ禍であり、基地内という特殊な環境ですので人数制限をしての開催となりました事をお詫び致します。千玄室大宗匠は、元特攻隊員として戦後77年間の思いを日本の国を守っている現役パイロットの皆様へ語って戴きました。茶家であり武家であったことから“文武両道の精神”を養ってきた。文系の学生は全員徴兵検査を受ける。これは義務である。大学の掲示板に海軍訓練生の募集を見て応募し合格。厳しい水上飛行訓練をし、徳島の海軍航空隊から鹿児島に行き特別攻撃の命が下るが“千少尉待機せよ”との事。仲間の者は神風特別攻撃隊員となって皆散っていった。「私は、77年間じくじたる思いで生きてきました。皆の顔が浮かびます。私の背後には特攻で戦死した人がいます。あの戦争は一体何だったのだろう？南方戦線では多くが戦死し、北方では、捕虜になり強制労働。あの国は酷い」と言



ってウクライナの話に言及され、唯一の被爆国である人間が「他山に思っ
てはいけない。皆で助け合わなくては」と提唱されました。この様
な事にならない様にロータリーでいう「Service above Self」「自分
を乗り越えた奉仕の精神」が必要。RI会長が提唱しているのは、現
実性ですよ。これを実現するのが職業奉仕ですよ。ロータリーにおい
て職業奉仕が一番大切な哲学ですよ。この地区は良く活躍して戴いて
いる。嬉しく思いますとの言葉を戴きました。基地内の殉職者慰霊碑
に大宗匠自ら献茶を賜り、そして多くの皆様（自衛隊、各務原市、裏
千家、準備、参加して戴いたロータリアンの方々）のお陰をもちまし
て無事、盛大に開催する事が出来ました事を心より御礼申し上げます。
本当に有り難う御座いました。

(職業奉仕委員会 委員長 原尾 勝)

公 式 訪 問



4月1日(金) 四日市西RC



4月21日(木) 上野東RC

恵那 RC 創立 60 周年記念式典

開催日 2022年4月2日(土) 場所 倶楽部いち川



恵那ロータリークラブは1961年9月2日発足、本年度60周年を迎えました。開催予定の昨年11月、新型コロナウイルスによる非常事態宣言が発令され、2月へ延期。その2月もまん延防止等重点措置により延期。4月2日、例会場である倶楽部いち川にて挙行いたしました。多くのご来賓、国際ロータリー2630地区浦田幸一ガバナー、岐阜東濃グループの会長・幹事の皆様と共に開催できましたこと心より感謝申し上げます。式典では会長式辞、物故会員への黙祷、スポンサークラブ・歴代会長への感謝状贈呈、姉妹提携クラブであるハワイ・パールリッジロータリークラブ会長からのビデオメッセージを放映。



3月15日の記念講演ではSDGs推進アドバイザー川廷昌弘氏の講演を市内各中学校のサテライト会場とオンラインで結び、各校生徒が地域や文化を学ぶ活動やSDGsの取り組みなどを発表。

今後も地域社会に貢献できる恵那ロータリークラブとして、様々な活動に邁進してまいります。



多治見RC・多治見西RC・多治見リバーサイドRC 公式訪問・IM

開催日 2022年4月13日(水) 場所 多治見市産業文化センター



浦田幸一ガバナー、玉木義裕地区代表幹事、八木雅文地区幹事、山田幹雄ガバナー補佐をお迎えし、多治見地区3クラブ合同でガバナー公式訪問例会及びIMを行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、2度の延期がなされましたが、皆様のご協力のもと、無事執り行うことができたことに感謝申し上げます。

浦田ガバナーより、会長幹事懇談会と例会卓話で「超我の奉仕」、「先議後利」、ウクライナへの人道支援金に関する経緯や熱い想いを伺いました。IMでは、山田ガバナー補佐より今後のクラブ活動への提言がなされました。会長幹事懇談会では各クラブから会員増強のための取組みや例会の工夫などが発表され活発な意見交換が行われました。

浦田ガバナー、山田ガバナー補佐のお人柄が溢れたとても素敵な時間となりました。



中津川RC・中津川センターRC 公式訪問・IM

開催日 2022年4月14日(木)

場所 パルティール・プラス



コロナ禍の影響により、度重なる延期になっていたガバナー公式訪問、IMを4月14日ようやく開催する事ができました。当初計画では、例年通り9月にガバナー公式訪問を中津川RC、中津川センターRC、恵那RCの3クラブ合同例会として開催し、10月に瑞浪RCの主管でIMが開催される予定でした。しかしながら、いずれも緊急事態宣言等により何度か延期を余儀なくされ、開催できないのではないかと考えておりました。そのような状況の中、岐阜東濃グループ山田ガバナー補佐のご提案により、感染リスクを低減する目的で、中津川RC、中津川センターRCの2クラブによる合同例会に変更し、浦田ガバナーをお招きしてガバナー公式訪問を開催する事となりました。そして、IMも合同例会のプログラム内で行う事により、感染防止を考慮した為、1時間という限られた時間とはなりましたが、有意義な合同例会及びIMを開催する事ができました。中止という選択もあったとは思いますが、開催出来る方法を考えるという事が大切だと感じました。



土岐RC・恵那RC・瑞浪RC 公式訪問・IM

開催日 2022年4月15日(金)

場所 瑞浪市産業振興センター



4月15日(金)午後2時より前代未聞の3日連続のガバナー公式訪問の千秋楽として、瑞浪ロータリークラブ主幹の元、瑞浪市産業振興センターにて土岐ロータリークラブ、恵那ロータリークラブ、瑞浪ロータリークラブの

3クラブ合同例会とIMを開催いたしました。3日連続でガバナーもお疲れではあったかと思いますが、全くそれを感じさせない本当に熱のこもったお話を聞かせていただきました。コロナ禍の下、もう開催できないのでは、とあきらめかけていたガバナー公式訪問とIMを、通常は岐阜東濃グループを2つに分けて開催している合同例会をあえて3つに分け、それにIMをくっつける(内容は「コロナ禍の下、ロータリー活動」のDVDを発表) 荒業を編み出したのは、最終開催地出身の山田幹雄AGその人でした。それにお付き合いいただいた浦田ガバナー、本当にありがとうございました。(鬼岩のお湯、いかがでしたでしょうか?)



2022年 会長エレクト研修セミナー(PETS)開催報告

開催日 2022年3月26日(土) 場所 都ホテル岐阜長良川

会長エレクト研修セミナー(PETS)が岐阜市に於いて開催されました。コロナ禍で過去2年間、リモートでの開催でしたので3年ぶりの対面での開催でした。ロータリー活動の主役である73クラブの会長エレクトが集い、浦田幸一ガバナーを初め、パストガバナー、次期ガバナー補佐、次期地区委員会委員長に出席頂き、内容の濃い研修セミナーを行うことができました。

第1セッションでは次期R I会長、ジェニファー・ジョーンズ氏の方針「イマジン・ロータリー」を、メッセージ映像を交えて高橋ガバナーエレクトから説明、その後第2630地区スローガン「『ロータリーの心と原点』を大切に、描こう明るい未来を」と地区活動方針が熱く語られました。第2セッション以降、パストガバナーからロータリーの根幹となる活動の内容・理念の講義を頂きました。第5、第6セッションでは次期地区委員長よりコロナ禍で制約を受けながらも活動をしている各委員会の内容説明がされました。皆久しぶりという懇親会では席を立てないという制約はありましたが、テーブル毎に交流と意見交換が行われました。今年こそはコロナ禍に負けず、充実したクラブ運営と地区委員会活動ができる事を熱望します。



2022年 地区研修・協議会開催報告

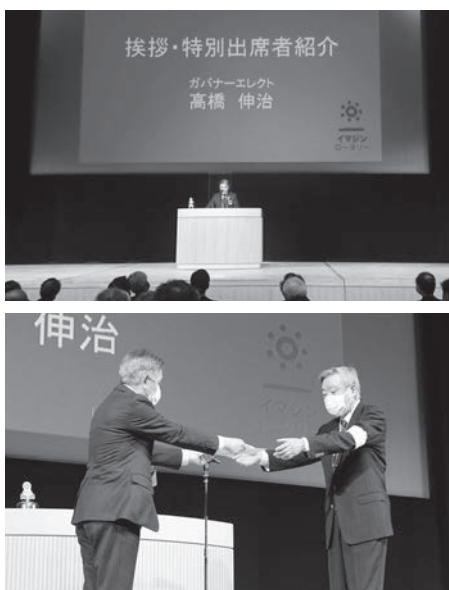
開催日 2022年4月16日(土)
場所 長良川国際会議場・都ホテル岐阜長良川

地区内73クラブの会長エレクト・次期幹事・次期委員長、新会員など、900名とパストガバナー・次期ガバナー補佐・地区委員長、委員約100名が一同に会し、2022年地区研修・協議会が岐阜市に於いて開催されました。コロナ禍のため、3年ぶりの対面での開催でした。

開会セッションにつづき、第1セッションでは高橋ガバナーエレクトよりR Iで初の女性会長、2022-23年度R I会長ジェニファー・ジョーンズ氏が発表したR Iテーマ「イマジン・ロータリー」の説明がありました。また、第2630地区スローガン「『ロータリーの心と原点』を大切に、描こう明るい未来を」と地区活動方針が熱く語られ、高橋ガバナーエレクトは「ロータリアンの成長が日本のロータリーの未来を創る」と訴えました。

第2セッションでは、出席者が9つの分科会に分かれ地区委員会を中心として活動内容が発表されました。

新型コロナ感染者が下げ止まる中、例年より大幅にスペースを増やし、入口での体温チェックはもとより「国歌清聴」や「黙食」など感染対策を施しての開催でしたが、大きな混乱もなく、約1000人の会員が次年度に向けて有意義な1日を過ごすことができました。2022-23年度も近づいてきました。コロナ禍に負けず、すべてのクラブが素晴らしいスタート切り、1年間充実したクラブ運営と地区委員会活動ができる事を祈念します。





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

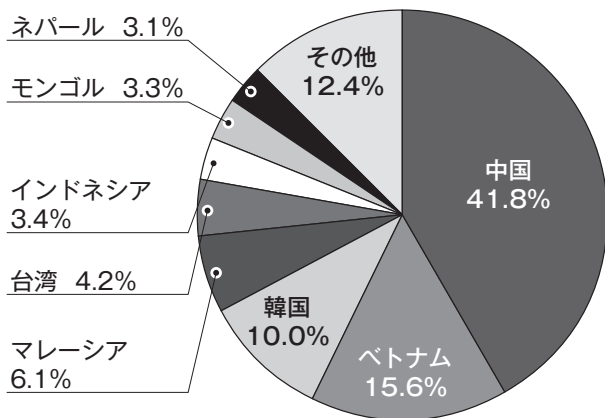
ハイライトよねやま

Vol. 265

2022年4月13日
発行

2022 学年度の奨学生

2022 学年度の奨学生は昨年度より 10 人減の 900 人となりました。新規採用者 619 人、継続者 281 人です（4 月 8 日現在）。国・地域別に



みると、中国 41.8%、ベトナム 15.6%、韓国 10.0%、マレーシア 6.1%、台湾 4.2% の順です。プログラム別では、学部・修士・博士課程奨学金が 850 人（学部 430 人、修士 218 人、博士 202 人）、地区奨励奨学金 16 人、クラブ支援奨学金 8 人、海外学友会推薦奨学金 3 人、海外応募者対象奨学金 23 人となっています。4 月末までに各地区でオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションは、奨学生とカウンセラーが出会い、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えください。

ウクライナの米山学友は今

ウクライナ出身の米山学友はこれまでに 12 人。そのうちの 1 人、『ロータリーの友』2021 年 2 月号の「よねやまだより」に掲載されたテチアナ・セゾネンコさん（2017-19 / 大阪城南 R C）の近況を紹介します。



戦争勃発後、それまで製剤化学者として農作物のための薬剤を開発する日々を送っていたテチアナさんの生活は一変。祖国のために何かできることを…と考えた彼女は志願してボランティア団体に入

り、最も弱い立場にいる人々のために、赤ちゃんのオムツや粉ミルク、衛生用品、食料、飲料水、ペットフードなどの生活必需品を送る活動を始めました。時には足りない薬を探しに奔走し自費で購入することも。文字通り昼夜を問わず奮闘する日々を送っています。彼女の世話クラブである大阪城南 R C も、会員や米山学友から寄せられた義援金を送金したということです。テチアナさんは次のように語りました。「ロータリーの皆さんからのお金は難民の支援に充てています。私は首都キーウ（キエフ）から 80km ほど離れた所において、破壊された町から逃げてきた人々の手助けをしています。一番の願いは小さな子どもたちが普通の生活を送れる日々を取り戻すことです。私の心はウクライナとともにあります。一日でも早く、明るい日が来てほしい。ウクライナから希望をこめて」

国際ロータリー 第2630地区 会員数報告

2022年3月分

グループ	クラブ	例回数	会 員 数					
			前期末	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜 A	岐阜 阜	1	75	2	77	3	8	6
	岐阜 阜西	1	45	0	43	0	2	4
	岐阜長良川	1	44	0	44	0	0	0
	岐阜 阜北	0	37	2	40	3	3	0
	岐阜 阜中	1	29	1	28	1	0	1
	グループ計(5)		230	5	232	7	13	11
岐阜 B	岐阜 阜南	0	87	9	84	9	3	6
	岐阜 阜東	2	52	2	46	2	0	6
	岐阜 阜東南	1	39	0	37	0	0	2
	岐阜加納	1	79	3	85	3	7	1
	岐阜エトス	2	21	2	21	2	0	0
	岐阜 阜城	4	18	0	19	0	1	0
	グループ計(6)		296	16	292	16	11	15
岐阜 西 濃	大 垣	1	89	3	90	3	2	1
	大 垣西	2	70	0	74	0	5	1
	本 巢	0	32	0	28	0	0	4
	羽 島	4	28	2	35	3	7	0
	不 破	0	29	0	28	0	0	1
	大 垣中	1	66	4	67	4	2	1
	大垣センチュリー	1	53	3	55	3	2	0
	岐阜 淡墨	1	16	1	16	1	0	0
	岐阜サンリバー	1	16	3	18	3	2	0
グループ計(9)		399	16	411	17	20	8	
岐阜 東 濃	多 治 見	2	52	4	53	4	2	1
	中 津 川	2	70	2	71	2	3	2
	瑞 浪	1	57	1	60	1	3	0
	恵 那	4	43	2	48	3	5	0
	土 岐	2	36	1	36	1	0	0
	多 治 見西	2	25	3	25	3	0	0
	中津川センター	3	54	1	55	1	1	0
	多治見リバーサイド	3	39	1	41	1	2	0
	グループ計(8)		376	15	389	16	16	3
東海 北 陸 道	美 濃	1	18	0	18	0	0	0
	各 務 原	2	26	1	28	1	2	0
	関	4	48	2	49	2	1	0
	郡上八幡	1	39	0	39	0	0	0
	関 中 央	3	30	0	30	0	0	0
	郡上長良川	2	33	5	31	5	0	2
	グループ計(6)		194	8	195	8	3	2
	岐阜県合計(40)		1,718	72	1,738	76	67	47
飛 騨	高 山	2	38	0	37	0	1	2
	下 呂	1	25	0	25	0	0	0
	高 山 西	1	34	2	34	2	0	0
	美 濃 加 茂	4	34	5	34	5	1	1
	可 児	2	35	1	35	1	1	1
	高 山 中 央	1	57	4	54	4	1	4
グループ計(6)		223	12	219	12	4	8	
地区合計(73)		3,031	174	3,051	179	122	102	

グループ	クラブ	例回数	会 員 数					
			前期末	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑 名 員	桑 名	0	36	0	39	0	3	0
	桑 名 西	3	31	0	28	0	1	4
	桑 名 中 央	0	25	1	26	1	1	0
	桑 名 北	0	30	8	28	7	0	2
	グループ計(4)		122	9	121	8	5	6
四 日 市	四 日 市	3	86	2	89	2	10	7
	四日市北	1	21	5	20	4	0	1
	四日市西	2	70	4	72	4	3	1
	四日市南	0	33	4	31	4	0	2
	四日市東	3	35	0	33	0	1	3
	グループ計(5)		245	15	245	14	14	14
鈴 鹿 ・ 亀 山	鈴 鹿	3	69	10	71	10	5	3
	鈴 鹿 西	2	34	7	32	7	0	2
	鈴 鹿 ベイ	2	12	0	12	0	0	0
	亀 山	2	15	0	15	0	0	0
	鈴鹿シティ	2	61	3	64	3	3	0
グループ計(5)		191	20	194	20	8	5	
中 勢 ・ 伊 賀	津	4	60	0	62	0	5	3
	上 野	1	34	2	33	2	3	4
	名 張	3	34	1	35	1	3	2
	津 南	3	40	2	43	2	3	0
	津 北	3	49	4	51	4	2	0
	上 野 東	4	34	0	32	2	2	4
	久 居	3	26	1	26	1	0	0
	名張中央	2	19	2	19	2	0	0
グループ計(8)		296	12	301	14	18	13	
松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	4	74	0	74	0	3	3
	松 阪 東	2	66	12	66	12	1	1
	熊 野	0	32	5	32	5	0	0
	尾 鷲	5	11	2	11	2	0	0
	松 阪 山 桜	0	38	3	38	3	0	0
	グループ計(5)		221	22	221	22	4	4
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	0	55	0	51	0	0	4
	鳥 羽	3	30	3	28	3	0	2
	伊 勢 南	3	45	4	46	4	2	1
	志 摩	3	46	13	43	14	2	5
	伊 勢 中 央	0	47	0	47	0	1	1
	伊 勢 度 会	4	15	4	16	4	1	0
	グループ計(6)		238	24	231	25	6	13
三重県合計(33)		1,313	102	1,313	103	55	55	

2021年3月(前年度)会員数報告

	期 首	うち女性	月 末	うち女性	増	減
岐阜県合計(41)	1,737	76	1,758	75	98	77
三重県合計(33)	1,352	98	1,353	103	55	54
地区合計(74)	3,089	174	3,111	178	153	131

2022年3月分

入会会員

 羽島RC 青木まき子 2022.3.1 入会 総合衣料	 羽島RC 辻井 晃 2022.3.1 入会 パッケージ	 関RC 奥田茂貴 2022.3.1 入会 小売業	 津北RC 安藤義之 2022.3.10 入会 冠婚葬祭業	 上野東RC 山根 和 2022.3.10 入会 顔料製造	 伊勢南RC 梶 敦守 2022.3.24 入会 建設業	 志摩RC 松井靖子 2022.3.22 入会 衛生設備管理	 伊勢度会RC 米田裕道 2022.3.9 入会 土地家屋調査士
---	---	--	--	--	--	---	---

逝去会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



岐阜東RC
2007. 8. 7 入会
2022. 3. 19 逝去
2020-21年度 幹事
2021-22年度 ボール・ハリス・フェロー
第2回米山功労者

河崎芳浩

《表紙》



写真撮影

中北 喜得 会員

(伊勢中央RC/2019-20年度 クラブ30周年記念誌 担当)

- 大豊和紙工業株式会社 代表取締役

美しい新緑。織りなす糸のような滝。これは私たちの生命の星の息吹。

この世の中がいささかも変わらないとして、その中でどれだけ利口に立ち回るか。

あなたの関心はそういうことか。「奉仕の理想」もその範囲で考えているか。

「自由主義」という空疎な言葉がいかに「自由」をないがしろにしていることか。

私たちはもっともっと高い志を持つことができる。

毎月のこのコラム。テーマに困ることはないだろうと思って始めたが、案の定、この世の中は次々に発生する問題だらけだった。そして、発生した問題自体よりも、社会の対応の仕方に多く失望させられた。

たいていの問題は、中学・高校程度の理科で理解できる。「常識」や「損得」に目をくらまされた大人より、若い皆さんの決意をもっともっと尊重すべきだろう。

一致団結という単純化の下に分断を進めるのではなく、ひとりひとり、違うことに気がつくのだから、違う道筋を交換し交流してこそ人類の叡知が成熟する。

もっとも理解できないその蛮行は、米軍がベトナムやイラクで、日本軍が東アジアで展開したことと同じ。許してはならないし、忘れてはならないし、目を背けてはいけない。

緻密で繊細な雁皮の繊維と強靱で色乗りよい芭蕉の繊維を配合した「伊勢斐紙 風祥」は複雑な若葉の生態系と滴り落ちる水の流れをさすがしく描写してくれました。

Print : 手すき伊勢和紙 伊勢斐紙 風祥 (粗面) (大豊和紙工業株式会社)

伊勢和紙は三重県指定伝統工芸品に認定されています。

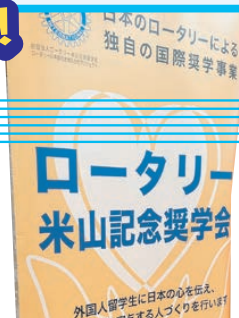
その製造を行う大豊和紙工業株式会社は1世紀以上に亘り神宮御用紙を奉製しています。



米山記念奨学委員会

こんな事業がありました!!!

YONEYAMA NEWS



3/13 SUN

2021年度米山記念奨学生・カウンセラー修了式

各クラブのカウンセラーの皆様お疲れさまでした。
2021年度米山記念奨学生14名は、無事奨学生を修了し社会に旅立って
[名鉄グランドホテル] 行きました!



4/3 SUN

2022年度米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション

各クラブのカウンセラーの皆様、研修お疲れさまでした。これから1年間よろしくお願ひ致します。
2022年度米山記念奨学生は21名です。(岐阜10名：選考7名・三重11名：選考10名)
[名鉄グランドホテル] 出身国は、中国・ネパール・インドネシア・内モンゴル自治区・ベトナム・カンボジア・スリランカ・ミャンマーです。



(誌面デザイン：米山記念奨学委員会 伊藤晃宏委員長)

ガバナーコラム
no.11

ジョン・レノン戦争が始まったよ

本田ひとみ

うたの破調は戦争が人へ及ぼす破調

イマジン・ロータリー

これからRIは何を示すのか

ロータリアンは何ができるのか

「慕情」ジェニファー・ジョーンズの恋しき人、
特派員ウィリアム・ホールディンは朝鮮戦争の取材にて
帰らぬ人となった。

(歌) リラの花咲くころ と重なる

< リラの花咲くころ 森 昌子がいい >



リラ (フランス語の lilas)

またはライラック。
「友情」「大切な人」という花言葉が付けられ、
友人へのプレゼントや送別会などの場で大切な
相手に贈ると喜ばれる花として親しまれて
いる。甘くやさしい香りを放つ。
マロニエとともに、フランスを象徴する花と
して、いくつもの歌に詠まれている。

ツーリングライダー募集

地区ライダー同好会を作ります。
参加希望の方は、【氏名】【クラブ名】【連絡先】
【愛車】をFAXにてお知らせ下さい。
FAX：0596-65-7282
ガバナー 浦田幸一(カワサキ・バルカン1500)

2021-22年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所 案内

地区事務所

〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16
TEL:058-248-9724 FAX:058-248-9725 E-mail:branch@rid2630.org

執務時間 9:30~17:30
(土・日・祝日 休務)

ガバナー事務所
地区大会事務所

〒516-0037 三重県伊勢市岩渕1丁目6-21 三和ビル3F
TEL:0596-65-7281 (ガバナー事務所) TEL:0596-65-7285 (地区大会事務所)
FAX:0596-65-7282 (共通) E-mail:2122@rid2630.jp (ガバナー事務所)
E-mail:2122taikai@rid2630.jp (地区大会事務所)

執務時間 10:00~16:00
(土・日・祝日 休務)